## 1枚のCDとの出会いが導いた

ヨーロッパ留学と演奏家への道。



第42回全日本学生音楽コンクール福岡大会第1位。東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校卒業。同大学入学後、パリへ留学。パリ国立高等音楽院及びイヴリー・ギトリス氏のもとで学び、同音楽院を卒業。 ル、シュポア国際コンクール、リピツァ国際コンクール等で入賞及び特別賞を受賞。NHK-FM名曲リサイタル、ラジオフランス(仏)、ザルツブルグ音楽祭、ラ・フォル・ジュルネ音楽祭(仏、日本)、ポンサンテスプリ音楽祭、軽井沢八月祭、東京・春・音楽祭等に出演。現在はソロ、室内楽、オーケストラ、CM

的でウィーンへの憧れは増すばか ウィーン留学の機会に恵まれます。 ヨーロッパへ出張することになった 中学2年の終わりには、お父様が ギトリス氏の講習会を受け、さらに て、初めてのヨーロッパ生活は衝撃 感受性の強い年頃の加藤さんにとっ ことから家族とともに半年間の このままウィーンに残りたいと



えりなさん ギトリス氏の演奏に魅了され、 中学生でウィーン、18歳からパリへ

ヴァイオリニスト

きたのです。 らだったそうです。近所の先生に習 のり)氏のお父様。図らずも素晴ら リニスト篠崎史紀(しのざき・ふみ ていたお父様の「家族でヴァイオリ いに行くと、なんと著名なヴァイオ ンを弾けたらいいな」という想いか は5歳のとき。学生時代にオーケス しい方の手ほどきを受けることがで トラサークルでヴァイオリンを弾い そして、10歳の頃、たまたまイス 籐さんがヴァイオリンを始めたの お父様の転勤で北九州市で育った

ヴァイオリンを持っている姿に興味 なアドバイスをしていただいた上 られますか?』と聞くと、『翌週、 を示されたので、『レッスンを受け 聴いていただき、たくさんの基礎的 なら時間があるからおいで』って。 大阪でのコンサートのリハーサル後 「終演後のサイン会で、子どもが

けになりました」 ランスにおいで』と言っていただい たのが、ヨーロッパと繋がるきっか 中学1年生の夏、フランスへ行き 『毎年夏に講習会があるからフ

テット、横浜シンフォニエッタのメ ンバーとして定期的に公演するほ フィルハーモニアやプレシャスカル 演奏を重ねてきた加藤さん。藝大 ラに始まり、ソロや室内楽などでの 帰国後はオーケストラのエキスト

てフランスへ。 を受験。合格後、入学式だけ出席し 助言に従い、東京藝術大学音楽学部 んでしたが、当時就いていた先生の ス氏に就きたいと考えていた加藤さ 格。高校卒業後はフランスでギトリ 高等学校への受験に挑み、みごと合 い、東京藝術大学音楽学部附属音楽 それでも高校は出ておきたいと思

パ留学のきっかけや日本に帰国する

れ、好評を博した加藤さん。ヨーロッ

したリサイタルが昨年9月に行わ

フランスからの帰国10周年を記念

までのお話、今後の活動への想いな

どを伺いました。

からパリ国立高等音楽院に通い始め 入らなくて。やっぱりきちんと管理 も上がらないので、練習も全然身が ンも演奏会もなく、モチベーション しまって、その間はひとり。レッス 生は1~2ヵ月演奏旅行に出掛けて 時、現役バリバリだったギトリス先 してくれる人が必要だと思い、翌年 言葉の意味がよくわかりました。当 「パリへ行ってから、その先生の

多くのコンサートに出演されてきま 入賞や特別賞を受賞し、フランスで 地方国立音楽院ソリストコースにも 在籍。その間に数々のコンクールで パリ国立高等音楽院卒業後、パリ

九州から東京まで彼のリサイタ

## 自分の国である日本で 仕事がしたいと帰国を決意

と感じたんです。私は当たり前にこ ていた私を普通に受け入れてくれる ます。でも、日本は何年も留守にし 気付いたことがあったと言います。 ど全く考えていなかった加藤さんで 言目にはどこからきたの?と聞かれ は外国人。初対面の人と話すと、一 したが、久しぶりに一時帰国した際 「フランスでは誰がどう見ても私 渡仏した当初は日本に帰ることな

いきたい、と思いました」 だって。そのとき日本で仕事をして こにいられる、ここは私の国なん

後の加藤さんの活躍をお見逃しな 聴いてみたいものです。皆さんも今 んのヴァイオリンの音色をぜひとも フランスで研鑽を積まれた加藤さ

修後が楽しみです」

思ったほどでした。 や、「わたなべ音楽堂〈ベルネザー ケストラへの客演など、毎年100 いるほか、CMやドラマのテーマ曲 へのプライベートレッスンを行って リーズ」にも挑戦されるとのこと。 ル〉」主催の「無伴奏リサイタルシ ます。春には、協奏曲のソロの予定 本以上のコンサートに出演されてい また、子どもや音大生、大人の方

今後は自ら発信していくことにも チャレンジしていきたい

して区内を散策しているそうです。 は2年半前。普段から自転車を利用 京区で、荒川区に引っ越してきたの 最初に住んでいたのは文

街では何か作ろうと布を買いました も好きで近所の和菓子屋さんにもよ けど、そのままになっています(笑)」 いしいパン屋さんもあります。繊維 く行きます。西日暮里にはとてもお チョコレート屋さんや最近は和菓子 んにはよく行きます。お気に入りの 柔和でかわいらしい印象のなかに 「気分転換をしに、夕焼けだんだ

ね。日暮里サニーホー で気取らずに、楽しんでいただける リサイタルをご自身で企画され、 は以前演奏したことがあるので、 てみたいですし、サンパール荒川で コンサートを荒川区でやりたいです 考えています。カフェのような空間 を作っていけたらいいなぁと漠然と る楽しさを知ったと言います。 変ながらも、一から自分で作り上げ も真面目なお人柄が伝わる加藤さ ん。昨年行われた帰国10周年記念の 「自分の企画で小さなコンサー ールでも演奏し

安心な管理人常駐!!管理費・共益金分分!!天井高多いで収納抜群!! 月 **額** 8,085<sub>円</sub>も 割安ブース完成!! NEW 3階 若干空きあり!! 詳しくはホームページをご覧ください ※空室はお電話にてご確認ください。 引越し<mark>の合間に家具の収納として</mark>。 ーズ<mark>ンオフの生活用品やスポーツ用品の収納に。</mark> お問合わせ お申し込み 泰山堂トランクルーム 東京都荒川区荒川4-48-3 TEL03-3802-8888 (8:00~19:30) FAX03-3805-2690 http://www.okubopp.co.jp/



TEL: 03-5850-5567